

# 田植えの頃の思い出

## 「父の日」



こんにちは。代表の松本です。いつもありがとうございます。

町中の田んぼはごも田植えの真っ最中ですが、今は大型トラクターで耕運し、6条植えの田植え機で「アッ」という間に田植えが終わってしまいます。

私が小学校の低学年の頃、家族6人に、親戚や父母の友人、5〜6人の計12名位が総出で、横一列となり、手植えで苗を植えていたものです。

そして、学校も農繁期の休暇があり、1番の嬉しかった思い出は、手伝いに来ていただいた方々の分も含めて、家でお昼の弁当を重箱に詰めて行き、皆で食事をとったことです。中身は、お祭りや運動会に次ぐ位のおかずが入っており、ご飯は食べやすい様に、かつおぶしや梅干しなどの具入りの海苔で包んだおにぎりと、貝だくさんの巻き寿司でした。甘酸っぱく、ピンク色の

「さくらでんぶ」の色どりも美しく映え、とっても美味しかったのを覚えています。

そして休憩の時は、父が単車でラムネやジュースと一緒にアンパンを買ってきて、小腹押さえをしていたものです。

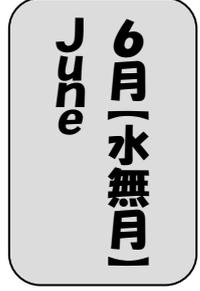
大人数なのでけっこうな量を単車でふらつきながらも嬉しそうにニコニコしながら運んで来る父の姿がとても印象的でした。

### 田舎の農繁期は親しい人たちのコミュニケーションの場であり、助け合いの場でもありました。そして、子どもにとってもおいしいものがありつつも嬉しい時でもありませんでした。そんな幼少の頃の懐かしい思い出が田植えの風景を見れば他界して35年になります。父が、世話好きで子煩悩で涙もろいところがありません。



田植えの風景 湖山地区 H29年6月4日

平成 29 年 6 月号  
幸せリフォーム通信



り返ると私は心配ばかりかけ、何一つ父のためにしたことはありませんでした。  
今でもきつと見守ってくれている父に言いたいと思いきす。  
「お父さんありがとう」合掌

## 地域に根付く職人仕事と、日本の心を守る



# カエルのうたがあ〜♪元気にしゃべり広場♪



### ★梅雨入り前に準備を



こんにちは！塗装親方&お客様担当の松本和朗です。6月になり至る所で田んぼに水が入り、ケロケロとカエルの鳴き声が聞こえてくる季節になりましたね♪

いつまでも気持ちのいい天気ですが、逆に農家をされている方にとっては梅雨の時期も大切ですね。

最近よく掃除や防カビの特集をテレビや雑誌で見かけます。

なかなか平日は忙しくて後回しにしてしまいがちですが、風呂上りにお湯をかけた後、シャワーの水をかけ、さっと壁を拭くようにしています。はじめは面倒くさいと思いましたが、今は日課になっています(笑)

さあ、梅雨入りする前に、身の回りの掃除や、家の中、外壁のチェックなどして下さいね。外壁のことなら私達マツモト工務店にお任せ下さい

☆ (塗装親方&お客様担当) 松本和朗



感動のリフォーム！ 職人直営専門店

## マツモト工務店

朝 8 時から夕方 6 時まで 28 年目も一生懸命営業中！

お手紙はこちらへ◆本社 鳥取市千代水 3 丁目 59 番地

お返事・ご相談は、こちらからどうぞ。

フリーダイヤル

0120-984-588

TEL 0857-31-4288

FAX 0857-31-4343 HP <http://aksuper.jp/>